



発行人 埼玉県インディアカ協会会長 秋谷昭治
発行 SIA広報部 巻島 伊藤 田口 大野
深田 鶴見 浅野 鈴木



第23回 県インディアカ大会盛大に開催



関連記事 2面に続く

優勝おめでとう

Aコース(競技志向)

1コート	女子	ブルーエンジェル	小鹿野町
2コート	女子	ZERO	さいたま市
3コート	女子	びたみんM	上福岡市
9コート	男女混合	飛翔会	所沢市
10コート	男女混合	サンダース	鶴ヶ島市
11コート	男女混合	ザ・イズ	岩槻市
12コート	男子	サバンナ	日高市

Bコース(楽しみコース)

4コート	女子	あじさいA	大井町
5コート	女子	ファイターズ	桶川市
6コート	女子	ライプダー	桶川市
7コート	男女混合	長倉ホープ	幸手市
8コート	男女混合	きらり	さいたま市
12コート	男子	ライラック	吉見市

第23回県インドアカ大会 坂戸市にて開催



【楽しもう春の大会】をテーマに第23回県インドアカ大会が6月22日(日)坂戸市で開催されました。今大会は2分割制度を取り入れAコース(競技志向)Bコース(楽しむクラス)と趣向をこらしてアピールしたことから参加希望チームが多く出場枠84チームを大幅に超えやむをえず抽選となった。会場になった坂戸市総合運動公園体育館は主会場に8面、サブアリーナ4面を使用し、所沢市飛翔会チームの爽やかな選手宣誓を皮切りに開会式が始まった。今大会は、1セット10分間のタイム制2セットマッチということから試合開始から終了合図まで笛の音が会場に鳴り響きました。

試合は各コートとも好プレーが続出。観客の目を楽しませてくれる程の熱戦!!

Bコースで試合をしているチームは、これぞインドアカの原点とばかり試合を楽しんでいる光景があちらこちらで見られました。

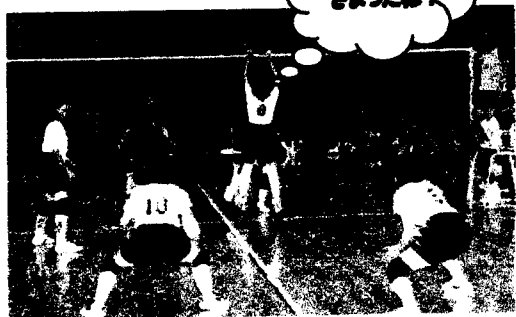
また、試合当日は会場内の温度も上がり選手達には厳しい大会となったようですが、坂戸市インドアカ連盟の方々のお心遣いを頂き無事大会が終了いたしました。

坂戸市インドアカ連盟の役員の方々及び地元選手の皆さん本当に有難うございました。



競技部の裏方さん
ご苦労様でした。

きまったわ!



7/20 熱気に溢れた認定会

(受験生JIA33名 SIA24名)

JIA・SIA普及審判認定会が7月20日(日)草加市スポーツ健康都市記念体育館にて57名の受験者の参加を得て開催されました。

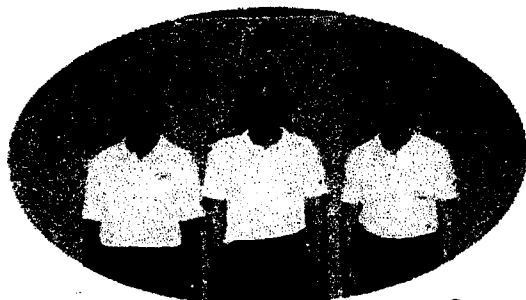
午前中の前半は、坂口認定員が受験生にわかり易く審判の重要性について講義、全員一言一句聞き逃さないそとばかり真剣に聞き入る顔!顔!顔!後半は、先崎認定員による審判実技の実践を行い受験生それぞれ3コートに分かれ審判技術の習得に頑張っていました。

午後は教室に入り講義を受け最終試験が終わり受験生のホットした顔が印象的でした。

日本インドアカ協会

審判認定員紹介

栗原さん (坂戸市) 先崎さん (三郷市) 坂口さん (岩槻市)



よろしくお願ひします



フット ニュース

6/15 輪番制の研修会(吉川市)

東部ブロックでは、指導審判員による輪番制を採用。吉川市の玉生、斉藤両指導審判員のもと参加者130名が講義と変更ルールの解釈についての説明を真剣な眼差しで聞き入っていました。また、最後に参加者からプレー上の質疑について、先崎認定員の補足説明があり盛況のうちに終了した。

記 鶴見 きみ



6/1 「いい汗かいたね!!」

西部ブロック審判講習会

富士見市体育館に参加者100名余り、講師に東部認定員を迎え、その絶妙な講義内容に全員耳がダンボの様。参加した皆さんも積極的に審判を行ったり、プレーに参加して楽しそう!!そして疑問に思っていることの質問とあつという間の講習会でした。

きっと今日の講習会で、又引き出しが増えた事と思います。

良い汗がかけましたね。

記 浅野 都子



6/1 楽しかった審判認定会

JIA・SIA普及審判認定会が所沢市体育館で15名の受講生の参加を得て坂口・先崎両認定員を講師に午前は実技、午後はペーパーテストが実施されました。

「いかがでした?」

「実技は進んでやらせて頂いた。」「ペーパーテストは、枚数が多かったのでチョットきつかった。」との言葉が戻ってきました。

でも「楽しかった。」との言葉もきっと良い結果がでますよ。

記 浅野 都子



6/15 さいたま市杜の都で審判講習会

平成15年度、南部ブロック審判講習会が大和田公園の杜に有るさいたま市大宮体育館にて会員150名の参加で講師に認定員・埼玉県インディアカ協会理事長坂口 進氏を招いて審判技術と運営について午前は、実技幾つかのテーマに分けて勉強しましたが下記の問題ですが指導審判員も、あれ!と思った方がいたかも、皆さん質問の答え分かりますか?

1. 競技規則、運営のきまりはなぜ必要か
 2. 審判の公平と平等について
 3. してはいけない事、しなくて良い事の区別
- 午後は実技で正しい吹笛からハンドシグナル及び試合の運営等を試合形式の中で勉強をしました参加者の皆さんお疲れ様でした。

8月の南部ブロック予選会に向かって競技及び審判技術も磨いてください。

記 大野 倉次

出場チームの声「県インドアカ大会」

夏は、クーラーのきいている体育館か、もう少し早い時期に試合をしたい。みんな熱い戦いをするので室内はサウナでした。でも、いろいろなチームと楽しく汗を流せました。

「坂戸市」



プリンセス



たんぼぼ

勝ち負けにこだわらないBクラスで参加しました。ちゃんと時間通りに終るので分かりやすかったけれど、セット間の休みがなく、気持ちにゆとりがなかった様な気がしました。次回はCクラスがあるといいな。？時間が気になって集中力が欠けてしまった。時間に追われるが、終わりが決まっている

「上尾市」

第23回大会に参加させて頂き有難うございます。県全体での大会は年に何回も無く、県内交流に非常に重要な大会だと思います。また今回はネットの高さを種目で統一する新しい取り組みで楽しくプレーする事が出来ました。インドアカを益々広めていく為にも良い取り組みと考えます。勝負だけでなく、個人レベルの向上、チームメイトとの連携、地域の交流と大変有意義な1日を過ごさせて頂きました。ありがとうございました。

「所沢市」



飛翔会



長倉ホープ

1セット10分間という限られた時間の中、30秒前のサーバーの準備という点で、最初戸惑い、プレー、スタートに多少バラつきを感じましたが、その点も試合が進む中すぐに解消され、その他は試合運びもきわめてスムーズに行われたと思います。また、ランク別に関してもAとBとの区分けにより特に年齢別の必要性を感じることなくそれぞれのレベルで楽しくプレーが出来たと思います。暑さ、そして限られた時間との戦いが集中力のある白熱した試合運びに繋がったと思います。インドアカ協会の皆様のご苦労に感謝いたします。 「幸手市」

今回、私達は初めて1セット10分という時間制のゲームを体験しました。いつもは21点という点数を目標に試合展開をしていましたが、10分という短い時間の中でどう点数を取るかを課題としました。特に、競っているときは1秒、1秒が重く、そして長く感じられました。

良い点としては、静かなコートに鳴るホイッスルで試合が同時に始まり、そして展開していくので次の試合までの休憩時間や集合時間が判りランチタイムもとり易かったです。ただ、21点のラリーポイントの方が緊張感があり、好きかな

「北本市」



レッドパーズ

- * 時間制は、時間が分かって良かったです。しかし、時間に振り回された感じがして試合にゆとりがありませんでした。
- * 21点ラリーなのに時間で終わったため勝負の4実感がわかなかった
- * 時間が気になって集中力が欠けてしまった。
- * 時間に追われるが、終わりが決まっているのは良いと思います。 「日高市」



インディーズ



ブルーエンジェル

さいたま市から参加させていただきました、ZEROというチームです。時間より速く着いたのですが、受付を早くからして頂きましたので時間に余裕が出来、有難かったです。10分間の時間制は試合がスムーズに進行してとても良いと思いますが、あまり経験がないので気持ちに余裕がなくタイムやメンバーチェンジの取り方にとまどいました。ケガもなくAコースで優勝出来とても楽しい一日でした。坂戸の皆さん、役員の方皆さん本当にお疲れ様でした。有難うございました。

「さいたま市」



ZERO

県協会の大会は混合がほとんどでしたが、ネット高さが2mだったので5年ぶりに男子チームで出場しました。男子チームには20代前半の若い人やバレーボール経験者の人達の高いジャンプから切れのいいスパイクを打って、見ていてとても気持ちよかったです。10分間2セットマッチ4試合は終わる時間もはっきりしていて良かったと思います。

最後に地元坂戸市の皆さん、大会役員の方皆さん心より感謝いたします。有難うございました。

「吉見町」



ライラック

松伏から」1時間ちょっとかけてやってまいりましたTEAM2000です。1セット10分間ラリーポイント2セットマッチ制ということで、すぐ終わっちゃうかな?と思っていたのですが、とんでもない。21点制よりももっとやりがいのある試合となりました。合図の笛で始まり笛と共に終了するという事はハッキリしていいなと思いました。シニアの部が今回ありませんでしたが、参加した部で全力をつくすメンバー達なので全然気になりませんでした。今日一日楽しませてくれてありがとうございました。 「松伏町」



TEAM 2000

アンケート調査にご協力頂いたチームの皆様有り難う御座いました



中山インディアカクラブ

暑い一日、チームのメンバーと一緒に4試合5人で頑張りました。結果は4勝！！自分達の試合ができているときは、気持ちもプレーも余裕があり勝ちました。流れが出来ずにバタバタと試合をしていると、声も出なくなり「いつもの調子で」と言い聞かせながらプレーをしました。練習と同じようにでき、満足の結果が出せてとてもうれしかったです。また次の県大会予選会頑張りたいと思います。「川島町」

アンケート調査にご協力頂いたチームの皆様有り難う御座いました



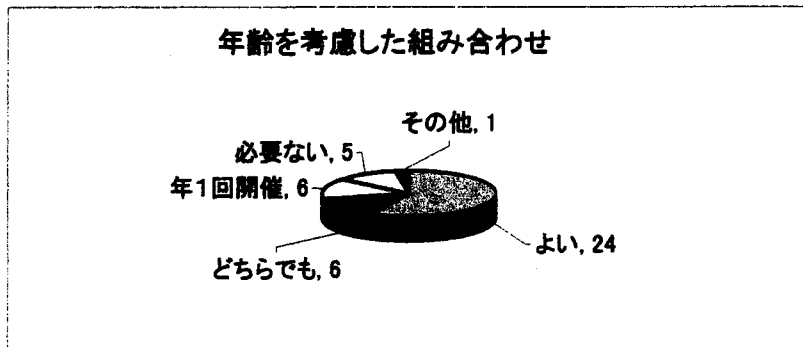
アンケート調査ご協力有難う御座いました



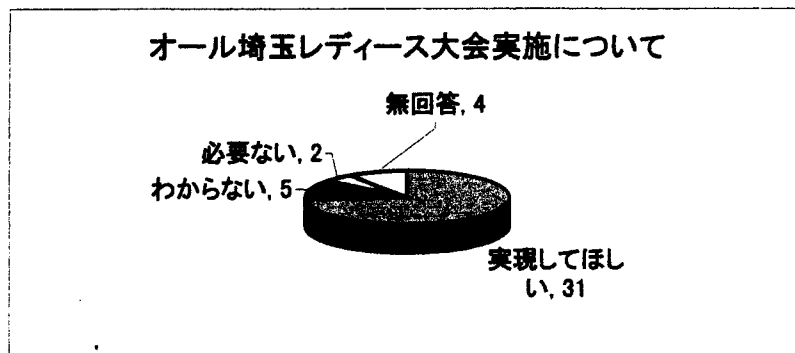
6月22日県インディアカ大会会場において84の参加チームを対象に下記事項についてアンケート調査をお願いいたしました。県協会としても皆様方の貴重な意見を顕著に受止め今後の参考にして参りたいと思います。

ご回答頂いた42チームの調査結果です

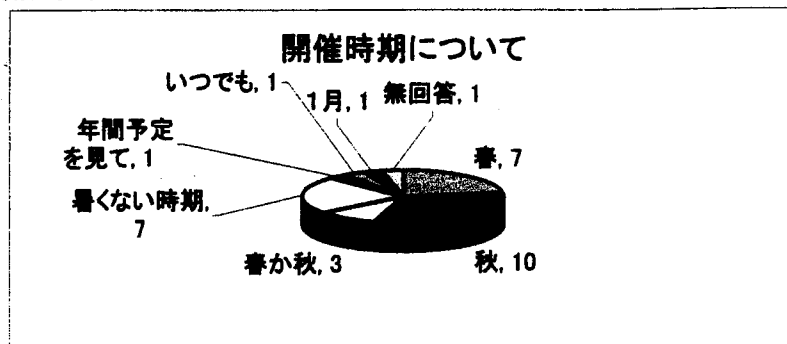
設問1 同じ種目内である程度年齢を考慮して組み合わせをした方がよいですか



設問2 オール埼玉レディース大会の構想をしていますが実現するとよいと思いますか



設問2 開催時期はいつ頃がいいですか(実現するといひ31の中で)



「社団法人」日本インディアカ協会

指導・技術委員長 瀬戸章嘉氏を講師に招いて

薔薇の花が咲き誇り甘い香がただよぶ伊奈町記念公園の近く埼玉県県民活動センターにて埼玉県指導審判員研修会を5月24、25日の2日間に渡り34名の指導審判員が参加して開催いたしました。初日は正しいルールの解釈と運営について埼玉県からの質問に対する回答を講師の瀬戸章嘉氏が吉本流お笑いを交えてのお話で会場は笑いが絶えない中で真剣に質疑応答が繰り返されました、夕食の後も美酒を飲み交わしながら意見交換が夜遅くまで続きました。

二日目は運営の実践と審判技術について実技講習が行われましたが夕べの余韻も何処へやら厳しい質問が続出し講師の瀬戸氏も言葉が詰まるシーンが有りましたが時間の瀬戸氏まで充実した研修内容に指導審判員の方々は有意義な二日間ではなかったでしょうか、尚この研修会で得たものを地域及び県のインディアカ発展に役立ててください。

記 大野 倉次



北部ブロック
親睦大会



入賞して 農産物をもらおう！！

6月15日(日)秩父市文化体育センター第一アリーナーにて、北部ブロックの親睦大会が盛大に行われました。参加チーム38(部外チーム13)日頃のストレスを発散しいい汗を流しました。賞品は小鹿野町の新鮮採りたて野菜です。皆さん夕食のご馳走をかけて頑張りました。

記 鈴木 洋子



「実技を重視した」 審判講習会 北部ブロック

7月12日(土)秩父市文化体育センター第一アリーナーにおいて審判講習会が講師に栗原認定員を迎え約50名の受講者を対象に行われました。当日は、暑さも厳しく講師、受講者とも汗びっしょり。栗原認定員のジョークを交えた講義に、会場も一瞬緊張感も緩み和やかな雰囲気の中での講習会となりました。

最後に、3コートに分かれ実技を中心に参加者代わる代わる交代し、審判技術の習得をしようとして一生懸命な姿勢を感じた一日となりました。

記 鈴木 洋子

当日お手伝いの指導審判員



黒田さん



矢尾板さん



手島さん

「ブロックへの想い」を語る

東

ブロック長 篠村 英利



東部ブロック会が発足し、今年度で11年目に入ります。県協会の宮田副会長が初代会長として4年間運営され、その後を引き継ぎ7年目となります。初めは、前任者の方向性を失わずに、無難にこなせば良いと思っていましたが、少しずつ各市町の内情や目指すもの等にバラつきがあることに気がついた。若い人の多い市町、シニアの多い市町、女子の多い市町、満遍なくいる市町等。私としては、各市町とも全種目に出場出来るのが理想であり、親睦を計ることは勿論ですが市町の対抗意識を盛り上げるのも、東部の活性化につながるのではと思い、昨年度のレク大会で市町対抗戦を行いました。今後の課題として市町の合併問題が挙げられます。しかし「レク」であるインディアカの本質を失わずに、親睦大会、練習試合等で交流を深め、益々のインディアカの発展を願っております。

西

ブロック長 白井 義教



平成15年度もいよいよスタートして4ヶ月、県協会役員も入れ替わり若い世代に移行して来ました。私も4期目の西部ブロック長として、2年間また大役を引き受けることになりました。どうぞよろしくお願いいたします。14市町村が集まる西部ブロックも皆共通の大きな悩みを持っていると思っています。県協会以下、会員の減に歯止めが出来ないでいる。どこに打開する通があるのか、皆頭を悩ませている。初心に戻れと伝う言葉があるが、インディアカを初めて触れた時の気持ちを現在まで続けて来ている理由は何なのか、この感動をいかに伝えようか、今中学生を対象に体験コーナーを計画中。よかったら皆に伝えよう、何か行動を興こそう、皆何か出来ることがありそうだったらまず行動しよう。自分達が楽しんでばかりで人に正しい情報を伝えていないのではないか、インディアカの名前を広めよう。自分が本当に好きで楽しかったらそのまま伝えればいい。次の子供や孫の代わりにテレビで放映されるように長い目で伝える事に間を置かないで皆で行動しよう。

南

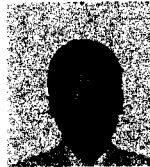
ブロック長 中村 正武



いつまでも健康で生きがいを持って毎日過ごすことは、私達すべての人の願いであり、インディアカは「いつでも、どこでも、誰でも」が手軽なスポーツとして、ゲームを楽しみながら多くの人達の体力づくりとコミュニケーションの輪を広げることに役立っています。これからも、高齢化が更に進み活力ある地域社会をつくるのが求められ、インディアカの生涯スポーツとしての果たす役割もより増加して行くと思えます。ブロックとしても、インディアカが生涯スポーツとして地域の人達に愛され親しまれるスポーツ種目となること、そして会員相互がスポーツ活動を通じてコミュニケーションを図り、信頼と連携により「愉快に、楽しく、健康に」をモットーに、一歩一歩着実に歩んで行けるブロックの運営、普及を積極的に携わって行きたいと思っておりますので、愛好者の皆様のご協力と更なる援助をよろしくお願いいたします。

北

ブロック長 黒澤 一正



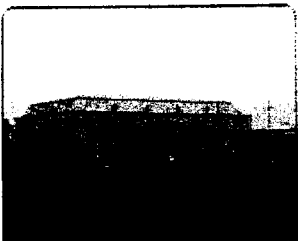
北部ブロックは、秩父市、小鹿野町、吉田町、皆野町、本庄市の5団体の組織で出来ています。ブロックの想いとしては、協会員がふえてインディアカを長く楽しんでいければと思います。各協会ではいろいろな大会をやっていますが、秩父協会ではここ3年くらい初心者大会などやっています。会員も少々増えていますが、なかなか若者が不足しています。今はこんな状態ですが、今後一人でも多くインディアカにたずさわってもらえるよう、楽しい大会を開いて行きたいと思っております。



楽しいよ！！ 県シニア大会



中年層から高齢者対象の楽しいインディアカ大会の企画を目指しています
 長年培われた技術を思う存分発揮できる あなたのチームの参加をお待ちしています



アスカル幸手

と き 平成15年 9月21日(日曜日)
 と ころ アスカル幸手
 条 件 男女子45才(ミドル) 55才以上(オールド)
 種 目 シニア男子、シニア女子・シニア男女混合
 (全てミドル、オールド)
 ネット高 2M、1.85M
 賞 品 コート上位チームに賞状、賞品